I·O DATA

151012-01

17 型 タッチパネル機能対応 TFT 液晶ディスプレイ

# LCD-AD171F-T

# 取扱説明書

## 1 液晶ディスプレイとして使えるようにしよう

参考

・本製品はタッチパネル機能に対応した、17 型液晶ディスプレイです。
・「LCD-AD171F-T 取扱説明書」は、2 枚構成となっています。
必ず 1 → 2 の順にお読みいただき、正しくお取り扱いください。

必ず1→2の順にお読みください

**1 液晶ディスプレイとして使えるようにしよう** 本紙

タッチパネル機能を除いた「液晶ディスプレイ」として本製品をご利用になるまでの準備について説明します。タッチパネル機能を使用しない場合は、ご使用になるための準備は本紙にて終了です。

**2 タッチパネル機能を使えるようにしよう**

タッチパネル機能をご利用になるまでの準備について説明します。この手順は必ず 1 液晶ディスプレイを使えるようにしよう の後に行なってください。

## 箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。

□ 液晶ディスプレイ (LCD-AD171F-T)

□ デジタル接続ケーブル ( 約 1.8 m) (DVI-D 規格準拠)

□ シリアル接続ケーブル(約 1.8 m)

□ AC アダプター ( 約 1.5 m) [MODEL:9901B1260]

□ オーディオケーブル ( 約 1.8 m)

□ AC ケーブル（約 1.8 m）

□ アナログ接続ケーブル(約 1.8 m)

□ タッチパネルドライバー (CD-ROM)

□ LCD シリーズサポートソフト (CD-ROM)

☑ LCD-AD171F-T 取扱説明書「1 液晶ディスプレイとして使えるようにしよう」(本書)

□ LCD-AD171F-T 取扱説明書「2 タッチパネル機能を使えるようにしよう」

□ LCD シリーズ取扱説明書「必ずお読みください」

□ 『ピックアップリペアサービス』のご案内

□ ハードウェア保証書

万一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI

※液晶ディスプレイは、表示面上に滅点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある場合があります。これは、液晶パネル自体が 99.99 %以上の有効画素と 0.01%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、予めご了承ください。

**ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて**

▼ここにシリアル番号をメモしてください。

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

シリアル番号は本製品の背面に貼られているシールに12桁で印字してあります。
（ 例：ABC1234567ZX ）

シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。
⇒http://www.iodata.jp/regist/

弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。
⇒http://www.iodata.jp/lib/

注意

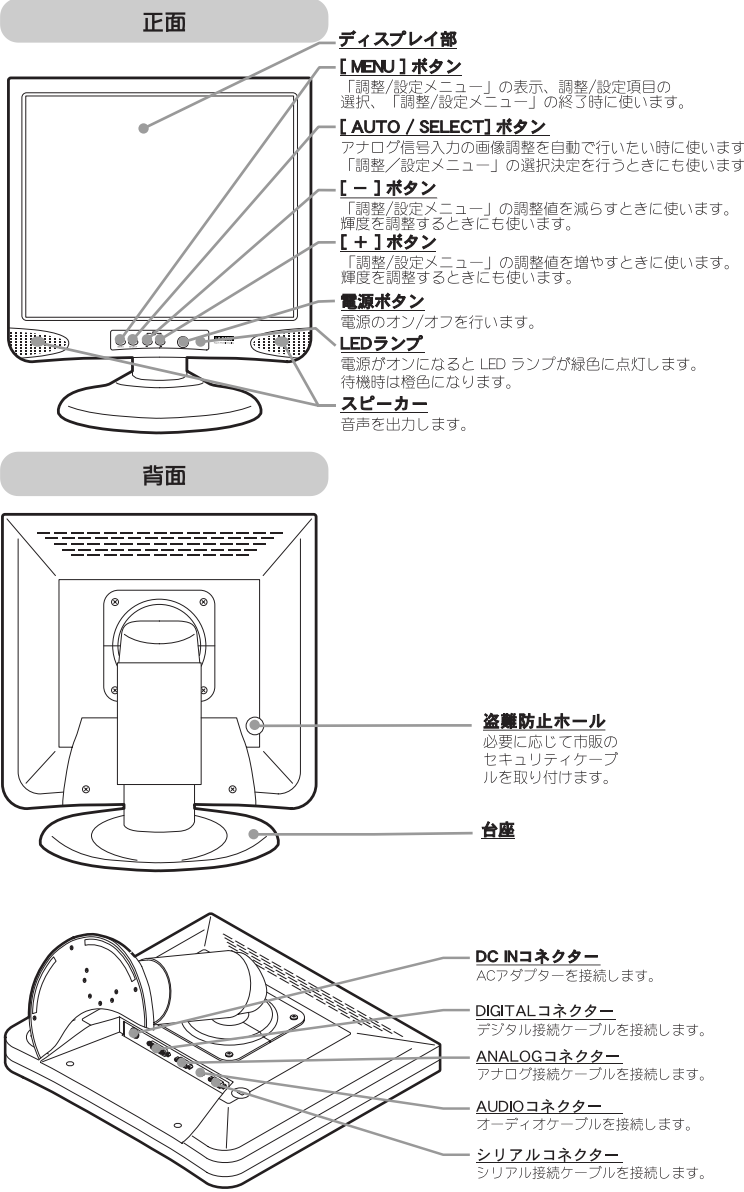
箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご使用ください。

## 各部の名称と機能

### 正面

### 背面

**盗難防止ホール**
必要に応じて市販のセキュリティケーブルを取り付けます。

**台座**

## 「液晶ディスプレイ」として使う準備をしよう

### 1．シリアル接続ケーブル以外をパソコンに取り付ける

注意

・接続は、本製品およびパソコンの電源をオフにした状態で行ってください。
・シリアル接続ケーブルの接続についてはこのあとの手順にて行います。

**1 AC ケーブルと AC アダプターを接続します。**
必ず添付のものをご使用ください。

**2 本製品に AC アダプターのコネクターを接続します。**

**3 本製品背面に、用途にあった接続ケーブルを接続します。**
各接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクターは左右のネジできちんと締めてください。

アナログ接続の場合　アナログ接続ケーブル を本製品の ANALOG コネクターに接続します。

デジタル接続の場合　デジタル接続ケーブルを本製品の DIGITAL コネクターに接続します。

注意

Power Macintosh ※1 でアナログ接続ケーブルをお使いになる場合は、別途市販の Macintosh 専用変換コネクター※2（D-sub 15 ピン ( メス ) ⇔専用 D-sub15 ピン ( オス )）が必要です。
※ 1：Power Macintosh G3/G4/G5 は除きます。
※ 2：セパレートシンクで使用してください。

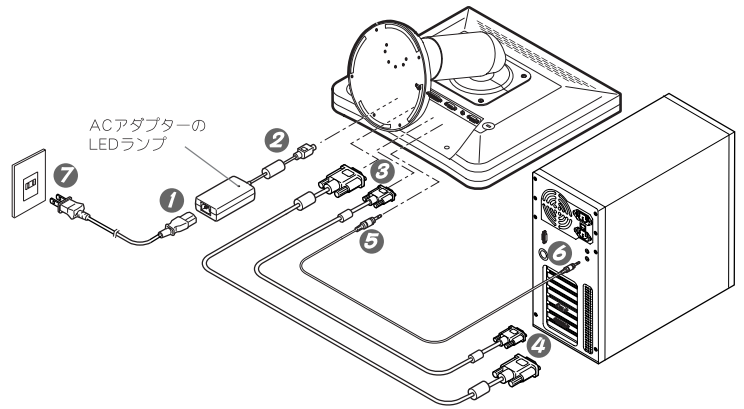
**4 接続ケーブルのもう一方をパソコンに接続します。**
パソコンの出力コネクター位置は、パソコンの取扱説明書でご確認ください。

アナログ接続の場合　パソコンの ANALOG 出力コネクターに接続します。

デジタル接続の場合　パソコンの DIGITAL 出力コネクターに接続します。

**5 本製品の AUDIO コネクターに、オーディオケーブルを接続します。**
本製品のスピーカーをご使用にならない場合は、接続する必要はありません。

**6 オーディオケーブルのもう一方の端子を、パソコンのオーディオ出力端子に接続します。**
本製品のスピーカーをご使用にならない場合は、接続する必要はありません。

**7 AC ケーブルをコンセントに接続します。**
AC アダプターの LED ランプが緑色に点灯します。

## アームを取り付ける

台座を取り外して、VESA 規格に準拠したアームなどの固定器具を取り付けることができます。アームや、アーム取り付け用のネジは、あらかじめご用意ください。

注意

・台座を取り外す作業は、右の図のように、机の上などの平らなところで行ってください。また、下にやわらかい布などを敷いて、パネルに傷がつかないようにしてください。
・作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないよう十分ご注意ください。
・電源を切り、すべてのケーブルを外した状態で作業を行ってください。
・ご用意いただいた固定器具の取扱説明書もご覧ください。
・取り外したネジ、台座は、大切に保管してください。

**1 台座を外します。**
４箇所のネジを外すと、本製品から台座を取り外すことができます。

**2 ４箇所のネジ穴を利用して、ご用意いただいた固定器具を取り付けてください。**

・固定用のネジは 4 mm × 10 mm × 0.7 mm ピッチのビスを使用してください。
・本製品の台座金具を除いた質量は約 4.5 Kg です。固定金具は 4.5 Kg に耐えられるような 100 mm ピッチのものをご用意ください。

**以上で作業は完了です。**

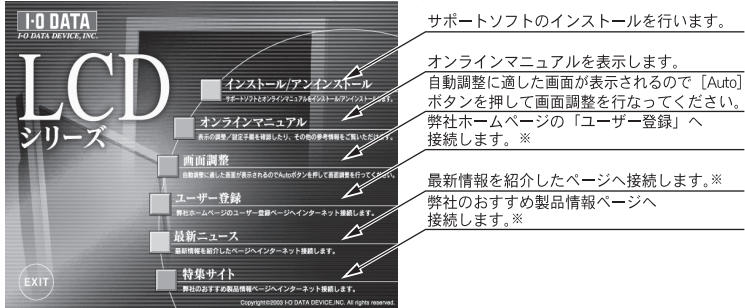
## 2. サポートソフトをインストールする

本製品はサポートソフトをインストールしなくてもご利用いただけます。ただし、サポートソフトをインストールすると、本製品に適した解像度および周波数の設定が可能になるため、インストールすることをおすすめします。
サポートソフトのインストールには、「LCD シリーズサポートソフト」CD-ROM を使用します。「LCD シリーズサポートソフト」CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットすると表示されるオートランメニューから、インストールを行なうことができます。

- 自動的にオートランメニューが表示されない場合は、「LCD シリーズサポートソフト」CD-ROM に収録されているディスプレイ型の [AUTORUN] アイコンをダブルクリックしてください。
- タッチパネル機能を使用する場合は、タッチパネルドライバのインストールが必要です。タッチパネルドライバのインストールは、このあとの別の手順にて行ないます。

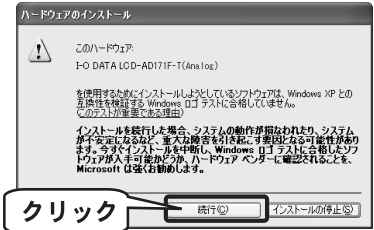
- 添付の CD-ROM は 2 枚ありますので、気をつけてください。本手順では「LCD シリーズサポートソフト」CD-ROM を使用します。
- サポートソフトのインストールは、必ず「シリアル接続ケーブルを接続しない状態」で行なってください。
- Windows（Windows NT 4.0 を除く）以外の OS では、サポートソフトをインストールする必要はありません。取り付け後はそのままお使いください。

▼「LCD シリーズサポートソフト」オートランメニュー

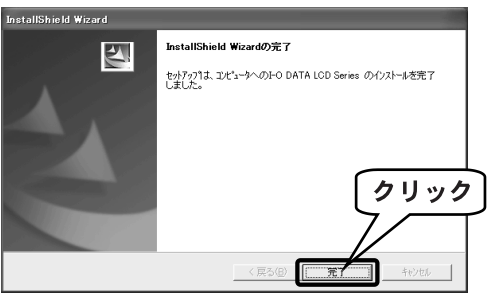
サポートソフトのインストールを行います。
オンラインマニュアルを表示します。
自動調整に適した画面が表示されるので［Auto］ボタンを押して画面調整を行なってください。
弊社ホームページの「ユーザー登録」へ接続します。※
最新情報を紹介したページへ接続します。※
弊社のおすすめ製品情報ページへ接続します。※

※インターネット接続環境が必要です。

## Windows XP/2000 の場合

Windows XP/2000 の場合は以下の手順を行ってください。
※掲載している画面は Windows XP のものですが、操作は Windows 2000 も同じです。

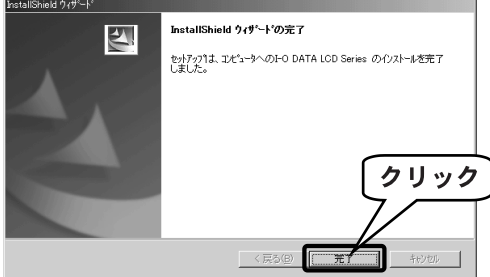
1. **本製品とパソコンの電源を入れます。**
2. **Windows を起動し、「LCD シリーズサポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。**
   自動的にオートランメニューが起動します。
3. **[ インストール / アンインストール ] をクリックします。**
4. **製品選択画面が表示されます。**
   [ 製品をお選びください ] 欄で LCD-AD171F-T をクリックして [ インストール ] ボタンをクリックします。
5. **[ 次へ ] ボタンをクリックします。**
6. **インストール先の選択画面で [ 次へ ] ボタンをクリックします。**
   インストール先を変更したい場合は、[ 参照 ] ボタンをクリックして変更してください。
7. **コンポーネントの選択画面で [ 次へ ] ボタンをクリックします。**
   インストールしないコンポーネントは、チェックボックスをクリックしてチェックを外します。
8. **プログラムフォルダの選択画面で [ 次へ ] ボタンをクリックします。**
   プログラムフォルダ名を変更したい場合は［プログラムフォルダ］欄で指定します。
9. **ファイルコピーの開始画面で [ 次へ ] ボタンをクリックします。**
   ファイルのコピーがはじまります。
10. **[OK] ボタンをクリックします。**
11. **[ 続行 ]（または［はい］）ボタンをクリックします。**

※アナログ接続の場合の画面

参考
弊社製ソフトウェアが確認された時点でマイクロソフトが認証するソフトウェアではないというメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。
→マイクロソフト社は、WHQL という組織においてパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しております。このたびお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

12. **［はい］もしくは［いいえ］ボタンのいずれかをクリックします。**
   ［はい］ボタンをクリックすると、I-O DATA のホームページへのリンクを「お気に入り」に追加します。（Internet Explorer をご使用の場合のみ）
13. **以下の画面が表示されたら [ 完了 ] ボタンをクリックします。**

**以上でサポートソフトのインストールは完了です。**

## Windows Me/98 の場合

Windows Me/98 の場合は以下の手順を行ってください。
※掲載している画面は Windows Me のものですが、操作は Windows 98 も同じです。

1. **本製品とパソコンの電源を入れます。**
   Windows が起動してしばらくすると [ 新しいハードウェアの追加ウィザード ] 画面が表示されます。
2. **[ キャンセル ] ボタンをクリックします。**
3. **「LCD シリーズサポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。**
   自動的にオートランメニューが起動します。
4. **[ インストール / アンインストール ] をクリックします。**
5. **製品選択画面が表示されます。**
   [ 製品をお選びください ] 欄で LCD-AD171F-T をクリックして [ インストール ] ボタンをクリックします。
6. **[ 次へ ] ボタンをクリックします。**
7. **インストール先の選択画面で [ 次へ ] ボタンをクリックします。**
   インストール先を変更したい場合は、[ 参照 ] ボタンをクリックして変更してください。
8. **コンポーネントの選択画面で [ 次へ ] ボタンをクリックします。**
   インストールしないコンポーネントは、チェックボックスをクリックしてチェックを外します。
9. **[ プログラムフォルダ ] の選択で [ 次へ ] ボタンをクリックします。**
   プログラムフォルダ名を変更したい場合は［プログラムフォルダ］で指定します。
10. **[ 次へ ] ボタンをクリックします。**
11. **［はい］もしくは［いいえ］ボタンのいずれかをクリックします。**
   ［はい］ボタンをクリックすると、I-O DATA のホームページへのリンクを「お気に入り」に追加します。（Internet Explorer をご使用の場合のみ）
12. **[ 完了 ] ボタンをクリックします。**

13. **[ 完了 ] ボタンをクリックします。**
   Windows が再起動します。

**以上でサポートソフトのインストールは完了です。**

## Windows 95 の場合

Windows 95 の場合は以下の手順を行ってください。

1. **本製品とパソコンの電源を入れます。**
   Windows が起動してしばらくすると [ 新しいハードウェアの追加ウィザード ] 画面が表示される場合があります。その場合 [ キャンセル ] ボタンをクリックします。
2. **「LCD シリーズサポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。**
   自動的にオートランメニューが起動します。
3. **[ インストール / アンインストール ] をクリックします。**
4. **製品選択画面が表示されます。**
   [ 製品をお選びください ] 欄で LCD-AD171F-T をクリックして [ インストール ] ボタンをクリックします。
5. **[ 次へ ] ボタンをクリックします。**
6. **インストール先の選択画面で [ 次へ ] ボタンをクリックします。**
   インストール先を変更したい場合は、[ 参照 ] ボタンをクリックして変更してください。
7. **コンポーネントの選択画面で [ 次へ ] ボタンをクリックします。**
   インストールしないコンポーネントは、チェックボックスをクリックしてチェックを外します。
8. **[ プログラムフォルダ ] の選択で [ 次へ ] ボタンをクリックします。**
   プログラムフォルダ名を変更したい場合は［プログラムフォルダ］欄で指定します。
9. **[ 次へ ] ボタンをクリックします。**
10. **［はい］もしくは［いいえ］ボタンのいずれかをクリックします。**
   ［はい］ボタンをクリックすると、I-O DATA のホームページへのリンクを「お気に入り」に追加します。（Internet Explorer をご使用の場合のみ）
11. **[ 完了 ] ボタンをクリックします。**

12. **[ 完了 ] ボタンをクリックします。**
   Windows が再起動します。
13. **[ マイコンピュータ ] を右クリックして [ プロパティ ] をクリックします。**
14. **[ デバイスマネージャ ] タブをクリックして [ 種類別に表示 ] をチェックします。**
15. **[ モニター ] をダブルクリックします。**
16. **[ モニター ] の下の表示をダブルクリックします。**
17. **[ ドライバ ] タブをクリックし、[ ドライバの更新 ] ボタンをクリックします。**
18. **[ 一覧からドライバを選ぶ ] をチェックし、[ 次へ ] ボタンをクリックします。**
19. **[ すべてのハードウェアを表示 ] をチェックします。**
20. **[ 製造元 ] で [I-O DATA DEVICE,INC.] をクリックし、[ モデル ] で [I-O DATA LCD-AD171F-T･･･] をクリックします。**
21. **[ 完了 ] ボタンをクリックします。**

**以上でサポートソフトのインストールは完了です。**

# ふろく

## サポートソフトをアンインストールするには

どの OS でも、以下の手順でサポートソフトをアンインストールできます。

1. **Windows を起動し、「LCD シリーズサポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。**
   自動的にオートランメニューが起動します。
2. **[ インストール / アンインストール ] をクリックします。**
3. **製品選択画面が表示されます。**
   [ 製品をお選びください ] 欄で LCD-AD171F-T をクリックして [ アンインストール ] ボタンをクリックします。
4. **[OK] ボタンをクリックします。**
   サポートソフトのアンインストールがはじまります。
5. **[ 完了 ] ボタンをクリックします。**

**以上でサポートソフトのアンインストールは完了です。**

## オンラインマニュアルを活用しよう

「LCD シリーズサポートソフト」CD-ROM 内には、オンラインマニュアルが収録されています。オンラインマニュアルには、表示の調整 / 設定方法や、ハードウェア仕様について記載されています。
オンラインマニュアルは、以下の 3 つの方法でご覧いただけます。
※インターネット用のブラウザソフトが必要です。

- オートランメニューの［オンラインマニュアル］ボタンをクリックして LCD-AD171F-T を選択後、［オンラインマニュアル］ボタンをクリック。（Windows ご利用の場合のみ）
- インストール後、デスクトップ上にできる「LCD-AD171F-T オンラインマニュアル」アイコンをダブルクリック。（Windows ご利用の場合のみ）
- LCD シリーズサポートソフト CD 内の [HELP] フォルダの中にある [AD171F-T] フォルダを開き、「TOP.HTM」をダブルクリック。

以上で、**1** 液晶ディスプレイとして使えるようにしよう の説明は終了です。
タッチパネル機能を使用したい場合は、別紙の **2** タッチパネル機能を使えるようにしよう にお進みください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2004. Apr.23